



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.7

■会 長 石 川 悟 ■副 会 長 千 葉 省 三
 ■幹 事 川 村 昌 弘 ■会 報 委 員 佐 藤 信 彦

本日の例会：平成 27 年 8 月 25 日（火） 【プログラム】 家族同伴納涼夜間例会 / 親睦活動委員会

次回例会：平成 27 年 9 月 1 日（火） 【プログラム】 卓話 / 青少年奉仕委員会

例会報告

8 月 18 日（火）12:00 開会
高島会員



ゲスト紹介



ガバナー： 倉沢修市様
 地区副幹事： 沼野晃弘様
 ガバナー補佐： 小野 武様
 ガバナー補佐セクレタリー： 深谷政幸様



会長の時間

石川 悟 会長

会長の時間をいただきます。

本日は、第 2820 地区ガバナー倉沢修市様、地区副幹事 沼野様、ガバナー補佐 小野様、ガバナー補佐セクレタリー 深谷様を迎えましてこの例会を開催できる事を非常にうれしく感じています。皆様ようこそおいで下さいました。

当クラブも会員の減少傾向を含め、改善改革しなければならない点がいくつかあります。先日の例会でも、財政基盤の健全化のために、会費値上げが必要ではないか、事業内容は今のままでいいのか、クラブリーダーシッププランを取り入れて戦略計画を立てていくべきであるなどの議論が出ました。これらはすぐ結論が出る問題ではありませんが、炉辺会合などで時間をかけて議論していきたいと思ひます。

本日午前中のガバナーとの協議でも、当クラブの予算の問題、理事の数の問題など、非常に有意義なアドバイスをいただきました。残り 10 ヶ月ありますので、規約の改正も含めて、当クラブの方向性を考えていきたいと思っています。

生物の歴史の中では、強いものが生き残ると一般には思われておりますがそうではありません。生き残るのは、環境の変化にうまく適応したものだけです。

本日ガバナーをはじめ、第 2820 地区のリーダーの皆様が我々の進む方向を示していただけるものと期待しております。よろしくご指導お願い致します。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



幹事報告

川村幹事

- 倉沢ガバナー、午前中はご指導のほどありがとうございました。
- 来週の例会は夜間例会です。バザーをやりますので、出品品を持ってきていただければと思います。
- 会員増強のアンケートを送りましたが、若干名、返信が来ておりません。出来れば早めにいただけると助かります。よろしくお願ひいたします。



委員会報告

親睦委員会

千葉委員長

- 来週、夜間納涼例会が行われます。御家族合わせて、多くのご参加お待ちしております。よろしくお願ひいたします。



出席報告

宮本委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
29 名	21 名	8 名	84%	2 名	92%	5 名



ニコニコ BOX

川崎委員長

- ◇ 倉沢ガバナー、本日はよろしくお願い致します。
石川会長・川村幹事
- ◇ 倉沢ガバナー、ご指導よろしくお願いいたします。
高島章行・山本忠安・石川國博・信太克己・
弓野博司・木本貴一・川崎健輔・千葉省三・
池澤 健・鹿志村高道・朝日正道・荒川浩信・
鈴木俊彦・宮本尚彦・千葉隆一・小澤 興・
星 勝治・白土仙三郎
- ◇ 8/8 合同研修会に参加させて頂き、ありがとうございました。
木内友則
- ◇ 本日はおめでとうございます。
ガバナー 倉沢修市様
ガバナー補佐 小野 武様
ガバナー補佐セクレタリー 深谷政幸様



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 54,000 円

累計額 227,000 円



プログラム

ポール・ハリス・ソサエティ記念品の贈呈

石川國博会員



ガバナー公式訪問 卓話

倉沢ガバナー



- ご紹介いただきました倉沢です。よろしくお願いいたします。
- 今年度の RI 会長テーマは、「世界へのプレゼントになろう (Be a gift to the world)」です。「gift」は「present」のほうがいいのではないかと、日本では問題になりました。「gift」は神からの贈り物という意味だそうです。
- ポール・ハリスは、「ロータリーとは何かと問われれば寛容と答えるであろう」と言っています。
- ロータリーは、ボトムアップのような感じがするのですが、トップダウンのように思われてなりません。あくまでも地域の皆さんでやっていくのがロータリークラブだと思いますので、地域に合った運動をやってもらいたいと思います。
- 認知度の向上ということで、ホームページの拡充、茨城新聞のロータリー情報館の活用をお願い致します。
- オンラインツールのクラブ・セントラルの入力をしてもらおうと、私も助かります。
- 中期目標・戦略会議ですが、最長で5年から3年くらいの目標を立てるという組織を作ったらよいかと思えます。会長、会長エレクト、ノミニエとやっっていけば続いていくと思えます。戦略会議の委員会も作るとよいのではと思えます。
- 地区補助金の運用を有効的にやってもらえるといいのではないかと思います。昨年は全クラブで地区補助金を使いました。グローバル補助金もぜひとも活用下さい。
- 地区奨学生のための支援を作ろうということで、今、規約を作っているところでございます。
- 会員数は世界では下がり止まりになっていますが、日本では下がりつつあります。世界では女性会員が20%ですが、日本では会員の5%しかおりません。年齢では、40代が非常に少ないです。できれば、40代50代の増強をお願いします。若い人が入れば、考え方が変わります。
- この地区では、7月1日現在2千名に到達しておりません。1クラブ純増2、3名をお願いしたいです。
- クラブの革新には、例会時間の曜日や時間の工夫、会費を安くするか否か、女性会員を入りやすくすること、団塊世代を取り込むのも一つの方法ではないかと語られています。
- 時代に則した多様性に富むロータリークラブを作っていくということが大事であると思えます。
- 新しい職業分類の会員探しも必要です。東京代官山 RC はアーティストの集まりです。
- 「行動が全ての成功の鍵である」と、ピカソが言っております。「決断の時に、あなたができる最良のことは、正しいことである。最悪なことは、何もしないことである。」 ルーズベルトでございます。ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。